

高島産地

綿糸高騰、再度の値上げへ

糸不足も顕在化

綿花相場の高騰が続いている。タイムラグはあり、再度の値上げが必要になるというのが大方の見解だ。既に最高値の綿糸を購入したため、迅速な値上げが必要と再度の値上げ交渉に向けて

が、それも尽きてきており、再度の値上げが必要になるというのが大方の見解だ。既に最高値の綿糸を購入したため、迅速な値上げが必要と再度の値上げ交渉に向けて

直接的な打撃を受けている。染色加工場の高島晒協業組合(高島市)も「あらゆる原材料価格が高騰し、大変な状況」とこぼす。加工スペースは多く

テックワン

流下液膜式熱交換器を導入

CO2削減40%以上が視野に

染色加工のテックワン(石川県能美市)は、サステイナビリティの取り組みの一環として、排光発電への切り替えなど

を予定する。日本が2050年のカーボンニュートラル実現に向けて30年に3年度比46%のCO2削減を掲げている中、排出削減を掲げる中、



川越政 社長 川越 浩治 氏

多くが新型コロナウイルス禍の影響を大きく受けて苦戦を続ける生地商社の中にあつて、川越政(大阪府中央区)の2022年3月期上半期業績

は大幅増収増益だった。その要因と今後の方針を川越浩治社長に聞いた。

「好業績の要因は、新型コロナウイルス禍のただ中だった前年同期も微減収微減益と健闘できました。今期は攻める期として営業攻勢をかけまし

同志として助け合って

具体的には営業戦略として推進したのが、当社の強みを生かした「連携連帯」です。当社社員20人強の専ら求むる業種に寄り添ったのだと思えます。無理に売り上げや人員を拡大する考えはありません

川越政の2022年3月期上半期業績は、売上高15億5200万円(前年同期比34.6%増)、営業利益35%増の大幅増収増益だった。共に過去最

「会と催し」 「ファシヨントレンドセミナー」(宮地場産業ファシヨントレーディングセンター)主催

「連携連帯」で大幅増収増益 コロナ前対比でも拡大

「会と催し」 「ファシヨントレンドセミナー」(宮地場産業ファシヨントレーディングセンター)主催

川越政 4〜9月期 「連携連帯」で大幅増収増益

「会と催し」 「ファシヨントレンドセミナー」(宮地場産業ファシヨントレーディングセンター)主催

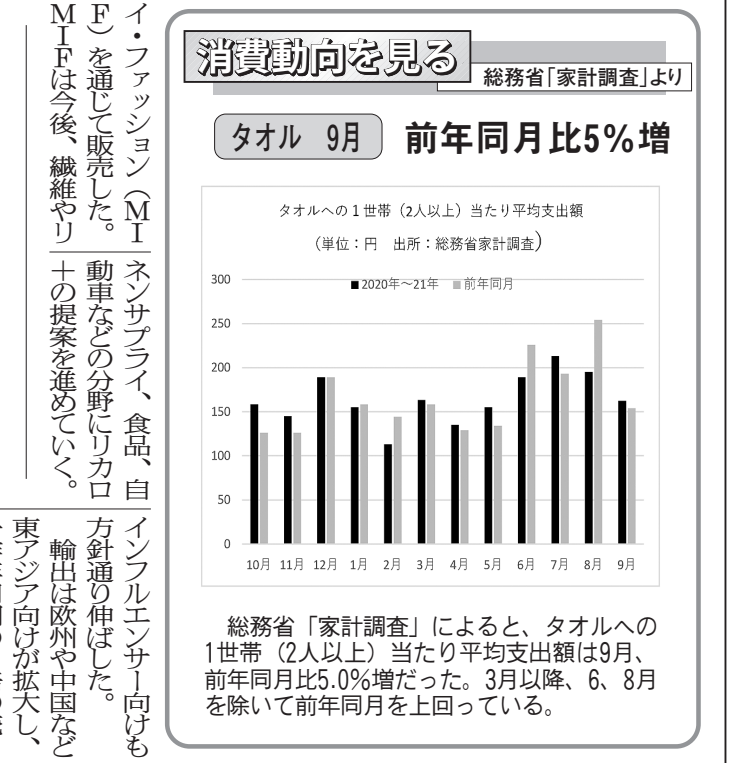


Table with 2 columns: Product Name (e.g., ニューヨーク綿花, 豪州羊毛) and Price/Value. Includes specific data for various cotton and wool products.